

三陸沿岸道路 山田宮古道路 内装板(タイル張り)作業 体験学習

概要

三陸沿岸道路「山田宮古道路」は、下閉伊郡山田町山田(山田IC)から宮古市金浜(宮古南IC)を結ぶ延長14kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安全な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

このたび、完成間近な「山田宮古道路」内の(仮称)山田第2トンネルに、山田南小学校6年生、豊間根小学校6年生、荒川小学校5・6年生、山田北小学校5・6年生、大沢小学校5・6年生の児童を迎え、トンネル内の『内装板(タイル張り)作業』の体験学習を行いました。

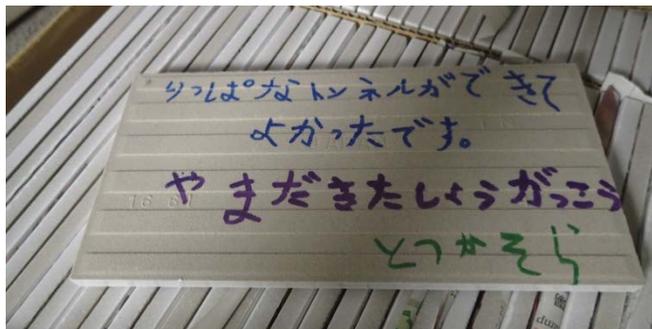
三陸沿岸道路 山田宮古道路 内装板(タイル張り)作業 体験学習 開催状況

開催日時:平成29年10月6日(金) 14:00 ~ 、10月11日(水) 10:40 ~

開催場所:三陸沿岸道路 山田宮古道路 (仮称)山田第2トンネル内 (山田町豊間根地内)



▲建設監督官による体験学習内容の説明



▲タイルに寄せ書き



▲慎重にタイルを張付け



▲トンネルを背景に記念撮影(山田南小学校)



▲トンネルを背景に記念撮影(豊間根小学校)



▲トンネルを背景に記念撮影(荒川小学校)



▲トンネル内で記念撮影(山田北小学校)



▲トンネル内で記念撮影(大沢小学校)